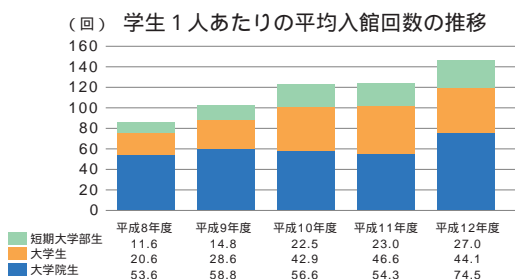
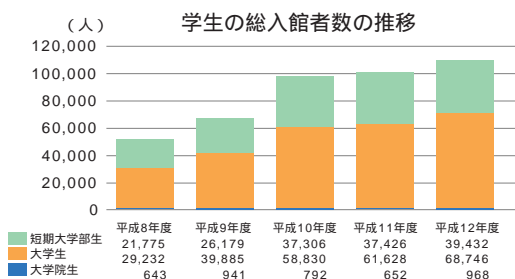


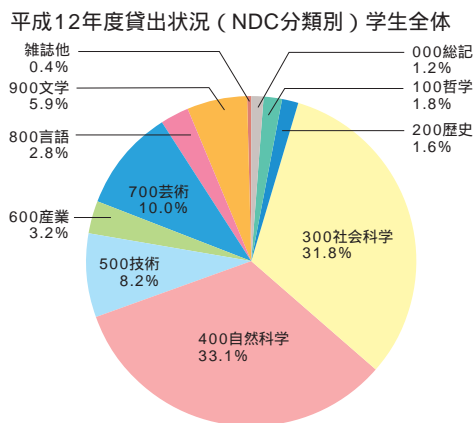
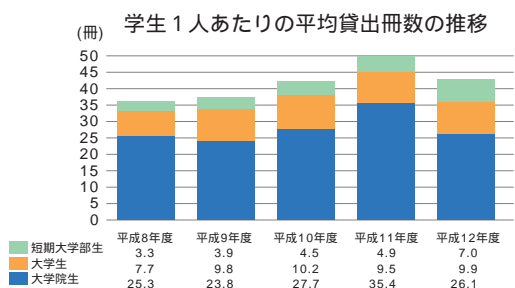
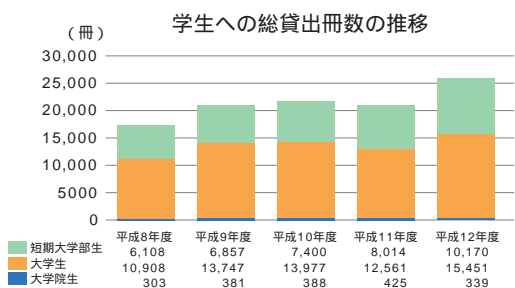
平成12年度 図書館利用状況について

図書館では、平成9年度から入・退館（ブックディテクション）システムを導入、学内LANへのOPAC提供など電算化による利用環境の整備を行いました。また、平成12年7月からの利用時間の拡大（20:00までの延長開館の実施）などにより、以下のように入館者が増加し続けています。今後とも（1）学習図書館として、（2）研究図書館として、（3）保存図書館として、利用活性化に取り組んでいきます。

1. 入館状況（平成8年度～平成12年度の推移）



2. 貸出状況（平成8年度～平成12年度の推移）



教員の出版物

著書	著者	発行	発行月
食品の低温流通ハンドブック	太田 英明 共著 家政学部/食物栄養学科/教授	サイエンスフォーラム	平成13年1月
NEW 給食管理	伊藤 和枝 編著 家政学部/食物栄養学科/教授	医歯薬出版	平成13年3月
健康支援学入門	伊藤 和枝 共著 家政学部/食物栄養学科/教授	北大路書房	平成13年4月
デilight	中谷 安男 共著 短期大学部/家政経済科/助教授	スクリーン・プレイ	平成13年5月

著者は、本学教員のみ記載

最新情報

岩波文庫 文庫板（新 赤版）

- | | |
|------------------|---------|
| 724.『偶然性と運命』 | 木田 元 著 |
| 725.『戦後アジアと日本企業』 | 小林 英夫 著 |
| 726.『公益法人』 | 北沢 栄 著 |
| 727.『四国遍路』 | 辰濃 和男 著 |
| 728.『ヒトゲム』 | 榊 佳之 著 |

恋人たちはなぜ、偶然にすぎない出逢いに「運命」を感じるのか。その瞬間、二人の内面では何が起きているのか。この問いを手がかりに、ショーベンハウアー、ニーチェ、ドストエフスキー、ヤスパース、ハイデガー、丸鬼周造ら、近代理性主義の克服をめざした思想家がくりかえし思索のテーマとしてきた「偶然性」と「運命」の問題に迫る。（『偶然性と運命』より）



障害とともに生きる 第1期 全10巻 一番ヶ瀬 康子 監修

- | | |
|---------------|---------|
| ①『光は闇より』 | 岩橋 武夫 著 |
| ②『この命ある限り』 | 玉木 愛子 著 |
| ③『それでもぼくは走る』 | 永井 恒 著 |
| ④『妻吉自叙伝 堀江物語』 | 大石 順教 著 |
| ⑤『足のない旅』 | 香川 紘子 著 |

このシリーズはハンディをより重く持つ人たちが、ハンディをハンディと考えず自分の得意な面を伸ばしていった人生を自ら書き記したものです。どれも私たちにいっぱい元気を与えてくれるはず。

